

12年間のキャリアとこれから

WAKUTOKI (NPO申請中)
代表 相内 洋輔

相内 洋輔(Ainai Yosuke)
ワークショップデザイナー / コーチ



- 1985年** 仙台で生まれる。夢はお花屋さん
- 2008年** 宮城大学卒業、(株)リクルート入社
- 2013年** 東日本大震災復興支援財団へ転職
- 2016年** ソフトバンク(株)へ兼務出向
- 2018年** 地元仙台で独立
- 2019年** ワークショップ41回開催
- 2020年** ワークショップ70回を目標に！

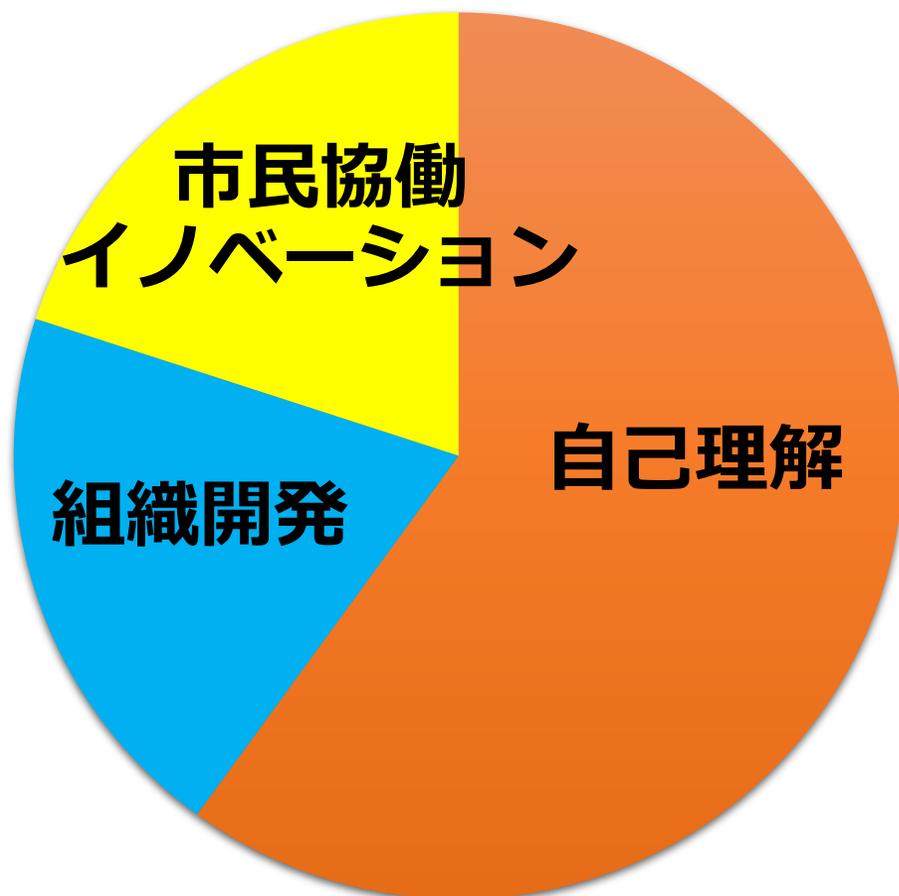
肩書・資格等



- WAKUTOKI(NPO申請中)
代表
- (株)フューチャーセッションズ
ソーシャルビジネスプロデューサー
- Slow Innovation(株)
ワークショップデザイナー
- (株)Pallet
ワークショップデザイナー / コーチ
- (株)NOIE
コミュニケーション・パートナー
- 青森県藤崎町
地域共創アドバイザー

など

現在扱っているワークショップの領域と割合



WILL Partner



Future Sessions



SLOW INNOVATION

Changing systems step by step

最近ハマったこと

鬼滅の刃



ぼくが好きなポイントはどっちでしょう??

メチャクチャ心が強い主人公

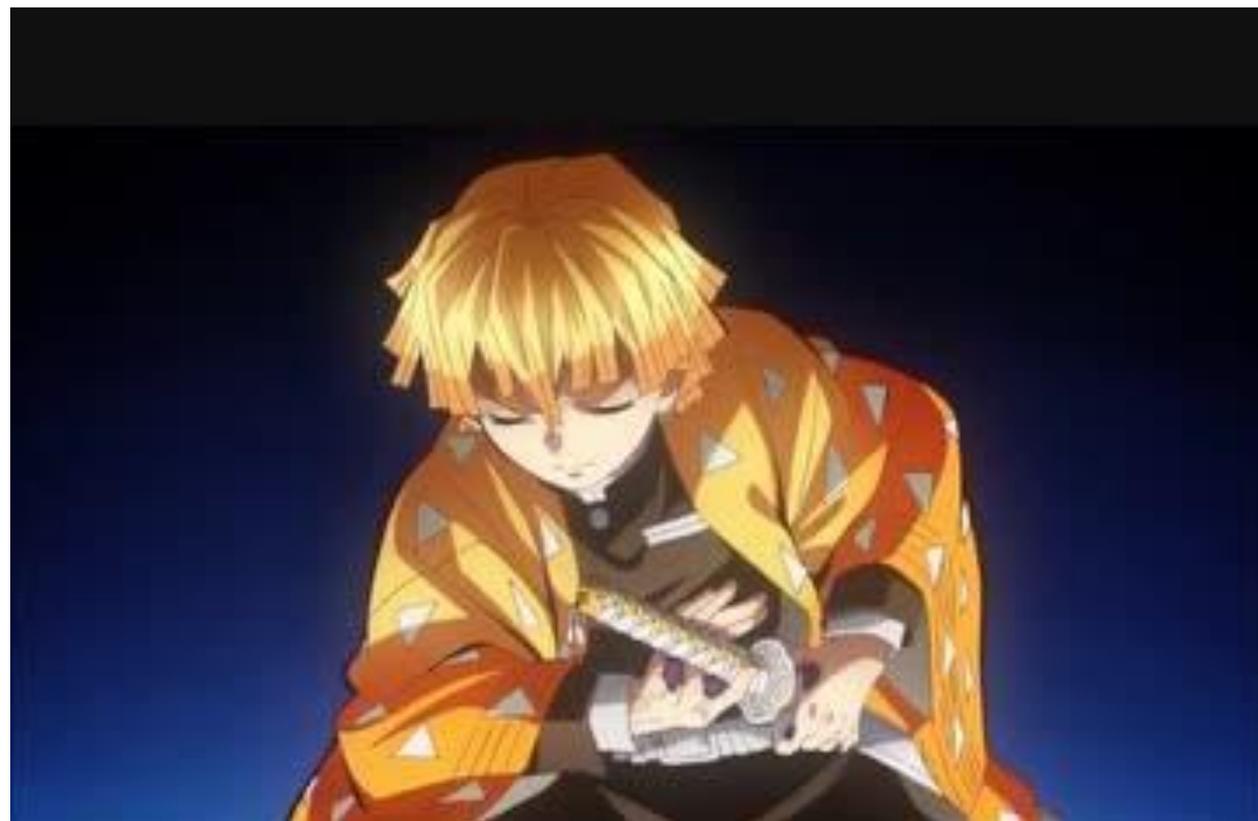


メチャクチャ心が弱い仲間



ぼくが鬼滅の刃でいちばん好きなキャラクター

我妻 善逸



人からよく言われること

**相内さんの経歴って
キラキラしてるよね！**

キラキラプロフィール！？

リクルート → SoftBank → 独立

よく思われること①

めっちゃ心が強いんですよ！？

こたえ

全くそんなことはありません(笑)

よく思われること②

すごい計画的に人生を生きてるよね？

こたえ

マジで無計画です。

どれくらい無計画かというと

**いまNPO法人の設立申請中ですが
何をテーマにワークショップをするか
申請が済んでから考えてるくらい**

今日一番お伝えしたいこと

**ぼくのキャリアは
「偶然が積み重なって」 こうなりました。**

高校2年生の時 事件が起きました

借金の 一括返済要求



総額

5億円



返せるあてがない

一族での醜い罵りあい

豹変していく大人たち

怒声ばかりが響く家

先の見えない毎日 . . .

ぼくはグレました。

| | 高校1年生 | 高校2年生 |
|-------|--------------------------|----------------|
| 授業 | それなりに理解できた | マンガを読むか携帯でメール |
| テスト | ぎりぎり赤点は回避 150位 / 300人 | 0~30点 下から3位 |
| 全国偏差値 | 60台 | 38 |
| 部活 | 甲子園目指して奮闘 | 幽霊部員化 |
| 学校生活 | 友達と和気あいあい | 一人で過ごす |
| 放課後 | 部活の練習 | 歓楽街をふらふら |

就活をするときに思ったこと

サラリーマンとして高給取りになりたい

やりたいこと

特に無かった

結果

どの会社を見てもピンとこなかった

「こんな会社だったら入りたい」をリストにしてみた

- ▶ **給料が高い**
- ▶ **成長が見込める**
- ▶ **年功序列ではない**
- ▶ **転職に有利である**

偶然① ゼミの先生に勧められた就活合宿の講師がリクルートOBだった

「相内君、リクルートしかないよ」



偶然② 帰宅してリクルートを調べるとインターンシップ募集中だった

SPIだけは勉強してたので即エントリー



偶然③ 当時のリクルートは地方採用に力を入れていた

同期300人のうち早慶が200人
旧帝大と関西私学で60人
東大・京大などが30人
その他の大学から10人

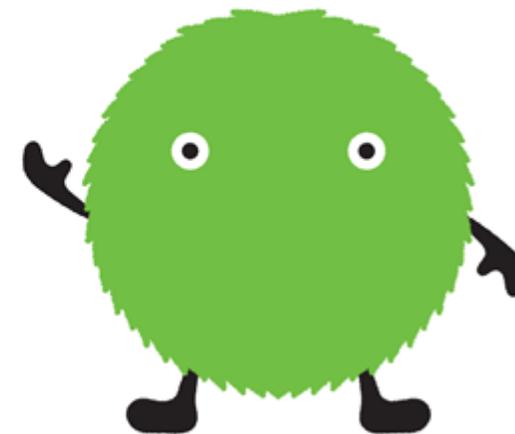


こうして「運良く」リクルート社に入社できました

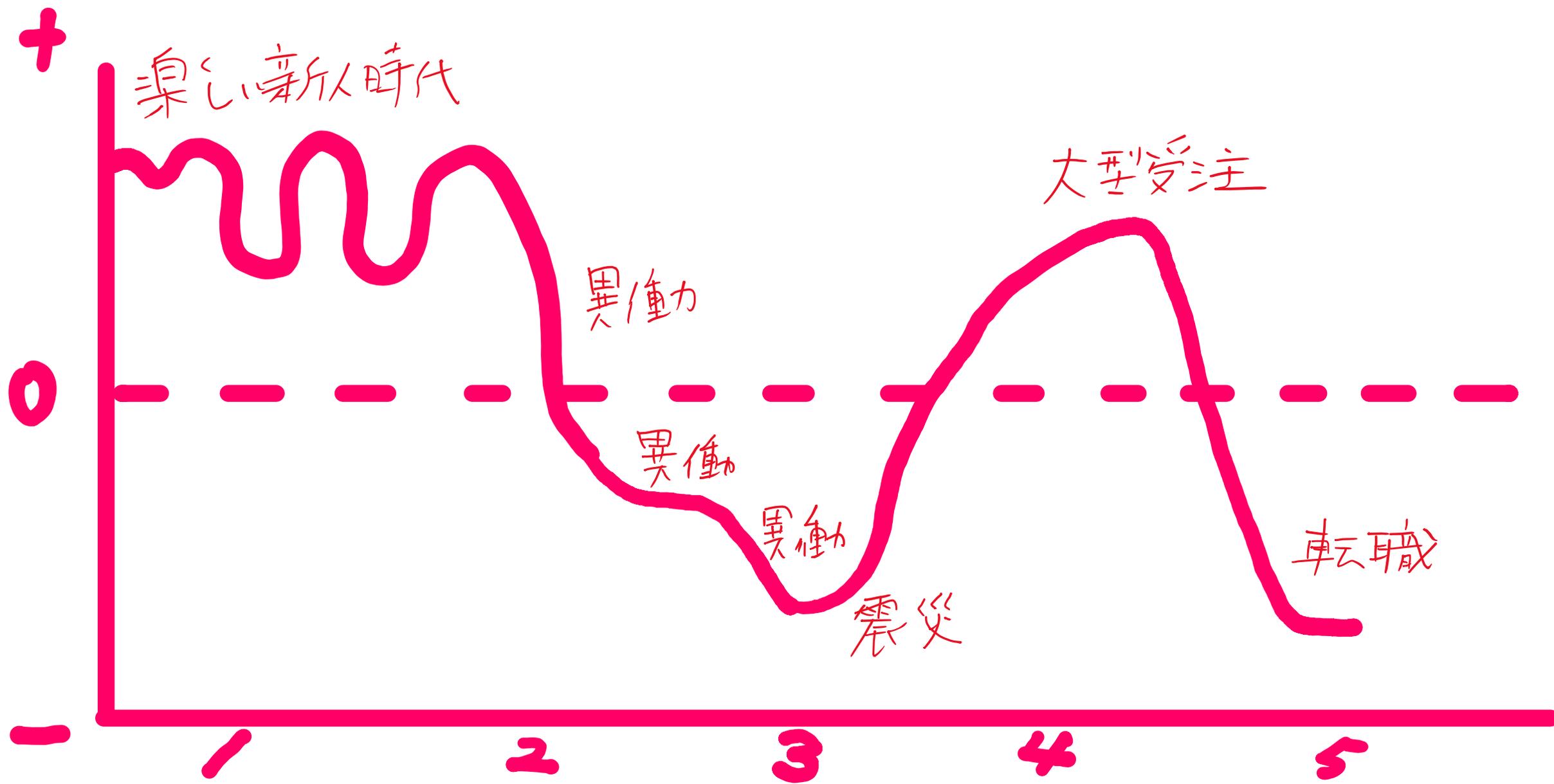
(※翌年2009年はリーマンショックで採用が50人以下だった)



SUUMO



リクルートでの日々



最初の配属は岡山で、体育会系的に営業を

クライアントと一緒に草むしりしたり
足の手術後も自転車で顔出したり
家でおでんを煮ながら飲んだり
物件の写真を撮ってあげたり



お願いして仙台支社に異動させてもらってから一転、ホント辛かった……

体育会系営業からコンサル営業へ

紙媒体からNet媒体へ大変更

3度の部署移動

全く仕事に身が入らず低評価な日々

「なんで人事はお前を採用したんだろ」

**もう営業したくない。
でも営業しかしたくない。
大した実績もない。
これで転職できるの??**

偶然④ 退職のススメを言い渡される瀬戸際で世界が劇変

部長との人事面談を控えたある日 東日本大震災が起こった



復興の過程での気づき

**自分自身のお金儲けのために
自分の命を使うのは
とても小さい**

偶然⑤ 転職サイトのアドバイザーからの紹介

「復興の仕事がしたいならこちらはいかがですか？」





みんなでがんばろう●日本

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

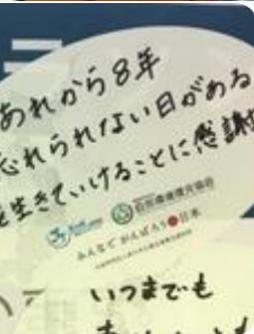
そとで遊べるということ 自由に学べるということ 未来を描けるということ

わたしたちは「みんなでがんばろう日本」をスローガンに、東北の子どもたちとその家族を応援するために活動しています。

支援をする
活動を知る

支援を受ける

東日本大震災および令和元年台風
第19号による二重被災世帯への
「児童学習支援」を実施



偶然⑥ 面接に行ったら、採用決定者がリクルートOBだった

「キミはこの財団でどんな機会を創り出し、自分を変えて行きたいですか？」



財団で担当していた業務

NPO向け助成金「子どもサポート基金」

みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業

地域を盛り上げる若者を応援「ユースアクション東北」

偶然⑦ 忘れかけていたワークショップとの再会！

担当した業務で大学生ぶりに
ワークショップを企画運営することに



偶然⑧ 自分では普通だと思っていたことを、仲間がとても評価してくれた

「相内さんって、ワークショップでご飯食べて行けるよね？」

「相内さんって、ワークショップに関しては異常だよな」



偶然⑨ 働いているうちに、どんどんワークショップの機会が増加

気づいたらSoftBank社に出向
& 毎夏に海外出張

そしてワークショップ三昧



偶然⑩ 長年探していたコーチングのスクールと運命的に出会う

仕事仲間からコーチングと
コミュニケーションの講座を紹介
してもらい激ハマり。

4年間で100万円ほどかけ学習に勤しむ。





コミュニケーショントレーニングネットワーク®

▶ お問い合わせ

トップ

パラダイムシフト
コミュニケーション®とは

体験講座

連続講座

全国講座窓口一覧

講座参加者の声

CANブログ

講師紹介

CANについて



職場で 家庭で 地域で
手に入れたい効果を得られる
コミュニケーションセンス

**独立は人生のタブーだと思っていたけど
本当は独立してみたい自分がある
ことに気づいた。**

偶然⑫ 財団で働きながら、ぼく個人に対しての依頼が増えた

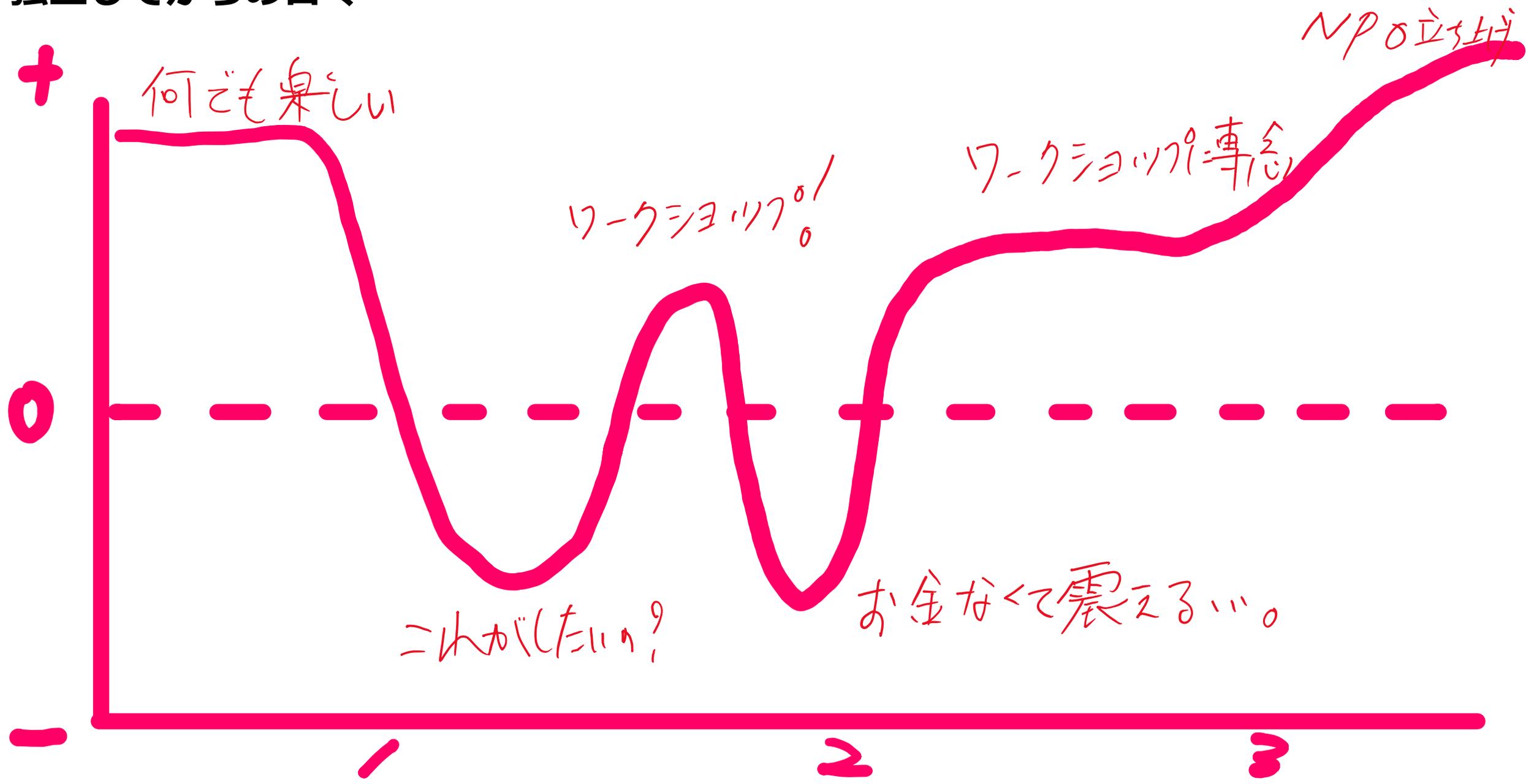
ぼく個人の能力や人柄を
買ってもらえるってすごく嬉しい！



結果

**仕事で付き合い合っていたNPOの仲間と
在籍していた財団から仕事をもらい
2018年に独立**

独立してからの日々



独立1年目

**フリーランスとして東北の若者のための
仕事をなんでも受けた**

気づいたこと

事務局業務がしたいわけじゃない…

偶然⑭ ぼくのワークショップを受けたことない高校の友人から

「大人にワークショップやらんの？」



ワークショップデザイナー相内 洋輔の誕生

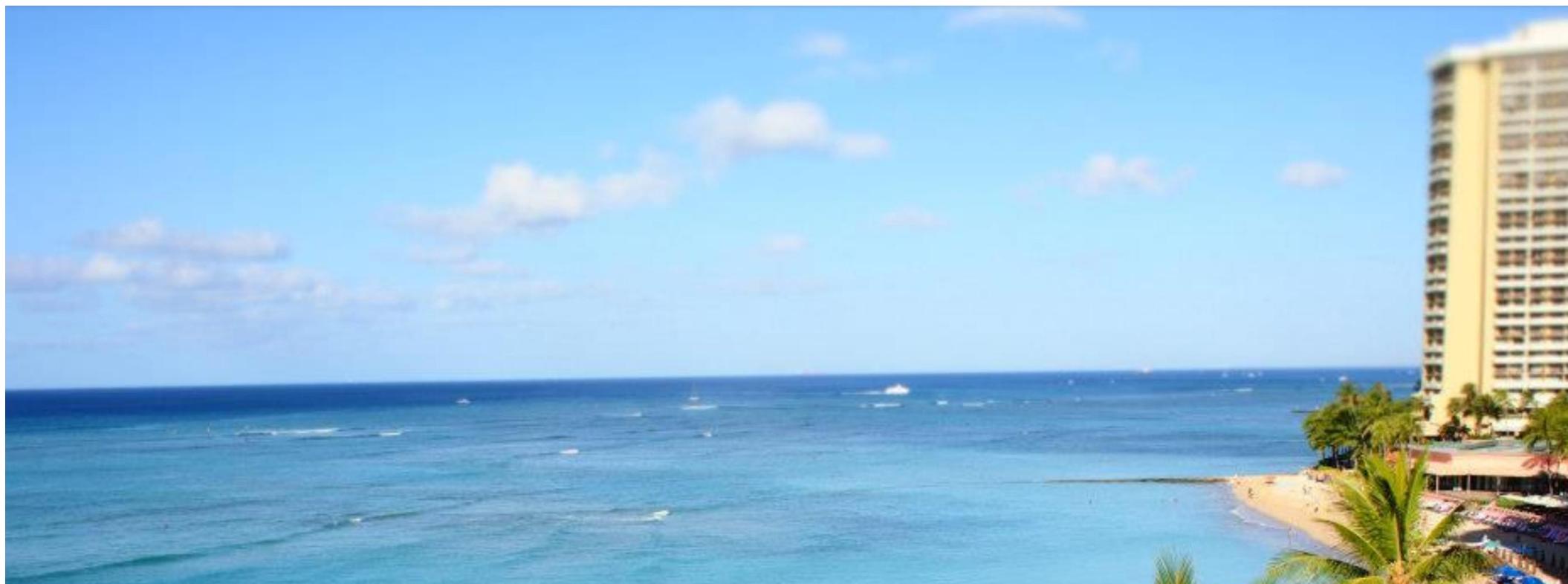


自分のホームページを作るところから始めた

ワークショップデザイナー相内 洋輔のブログ

WORKSHOP IS LIGHTHOUSE 

[自己紹介](#) [活動実績](#) [『自分と出会うワークショップ』](#) [ワークショップを始めた理由](#)



面白いコト

**フリーランスとして何でもやります！
と言っていたときは何にも仕事がなかった。**

**フリーランスとしてワークショップしかしません！
と言い出してから依頼が途切れなくなった。**

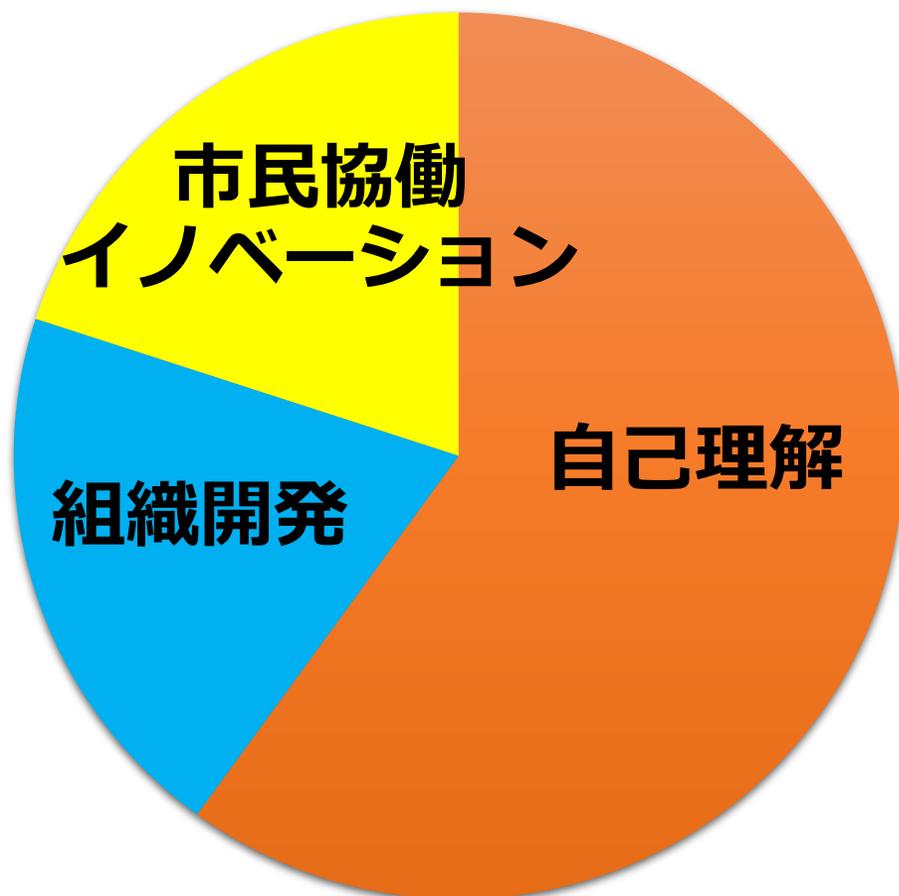
大事なコト

あなたは何者で、何をしたいのかを世の中に示すこと

ワークショップに取り組む意図(ぼくの北極星)

人が自分の意図に沿って
自由に前進できる世界を実現する

現在扱っているワークショップの領域と割合



WILL Partner



Future Sessions



SLOW INNOVATION

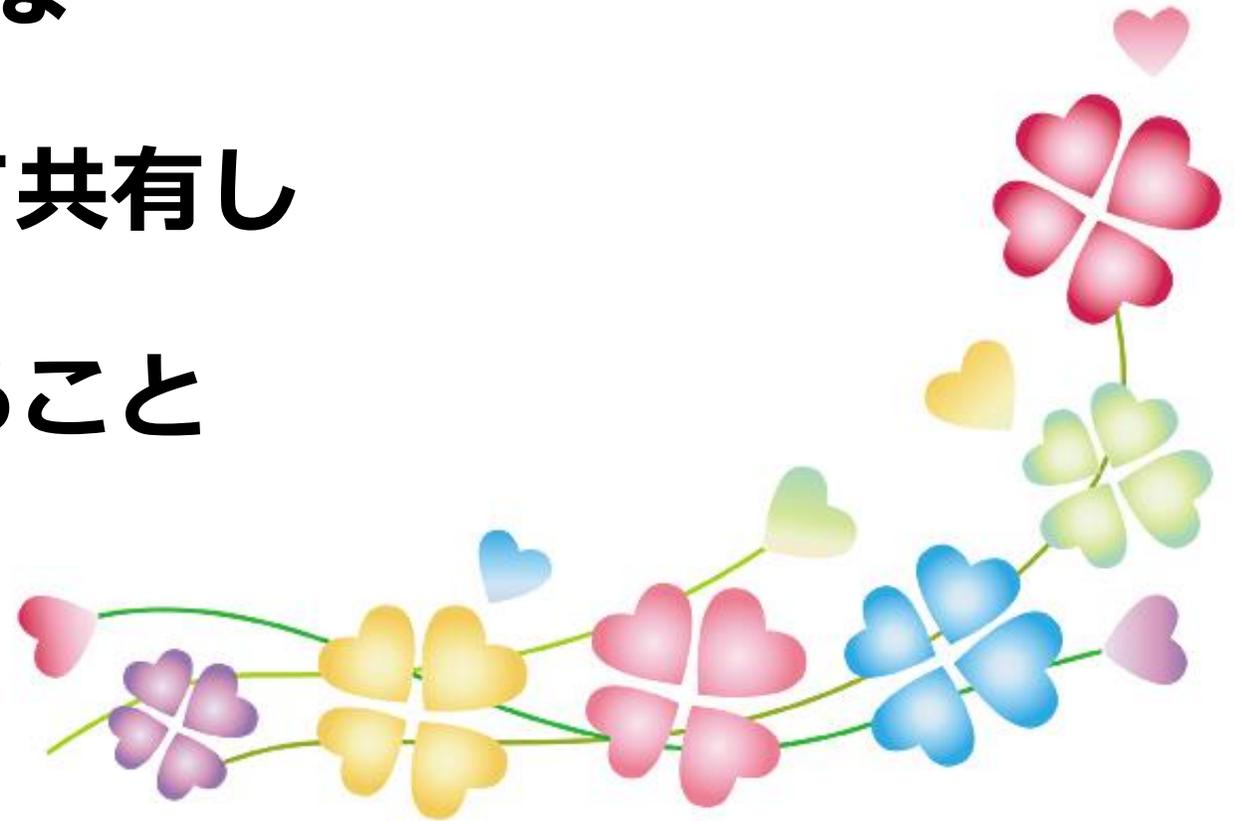
Changing systems step by step

ワークショップでは『互恵的』な環境や関係をデザインしたい

『互恵的』であるとは

自分の気づきをGiftとして共有し

お互いに触発が生まれること



対面でのワークショップにおいて触発が生まれる時



躍動感やクリアさ

緊張感や重々しさ

溢れる喜び

不意に流れた涙

触発を生むワークショップ®を実施するために基本としているステップ

① 安心安全な空間

自分を持ち出せる
空間の形成



② パラダイムシフト

自明性に気づき
新たな思考や行動を

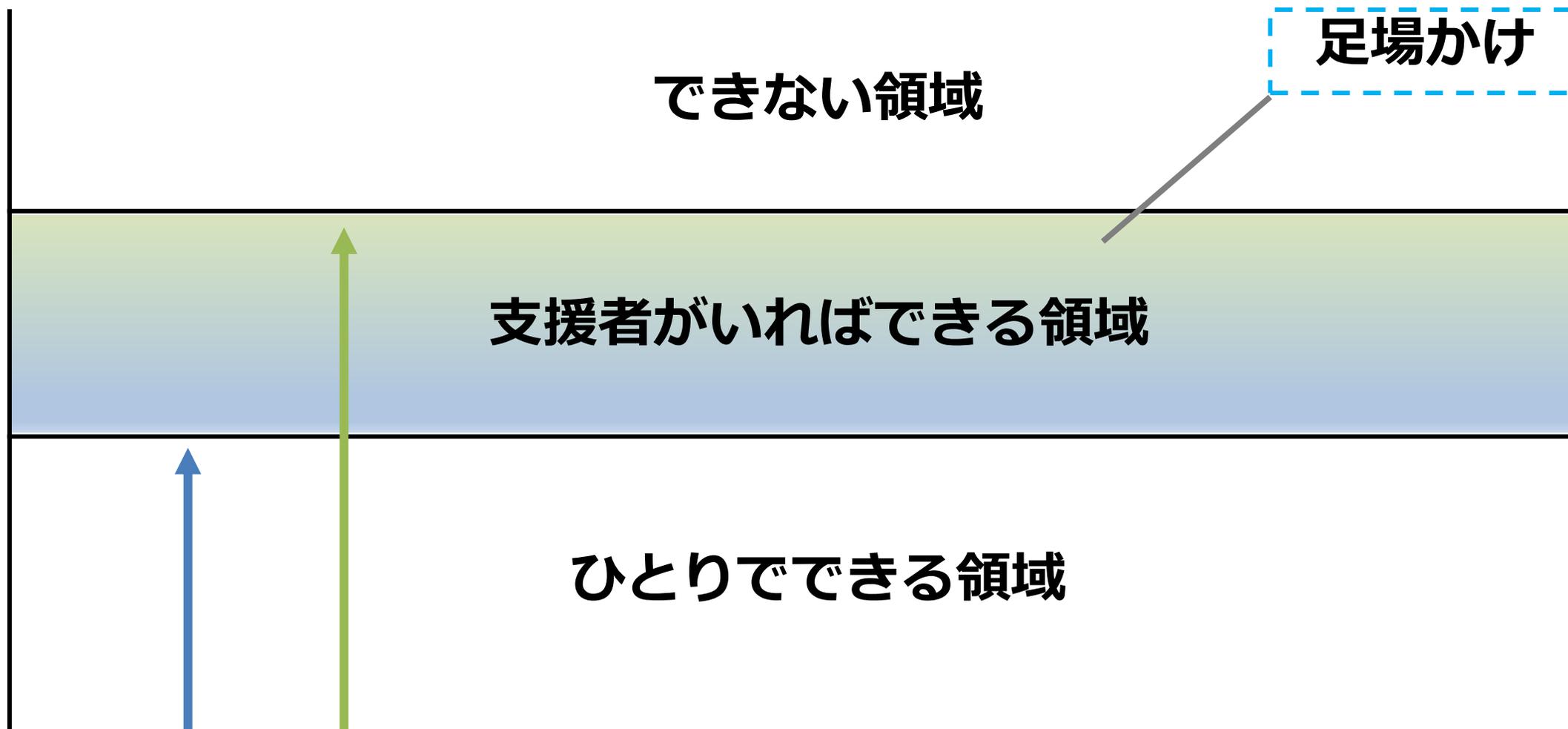


③ 気づきの共有

気づきや学びを
全体で共有しあう



ヴィゴツキー 発達の最近接領域



対面でワークショップを実施する時に大切にしていること

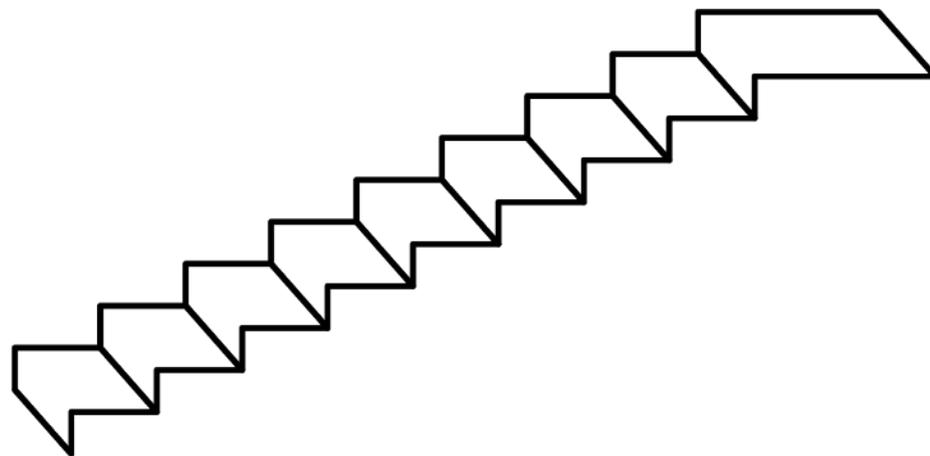
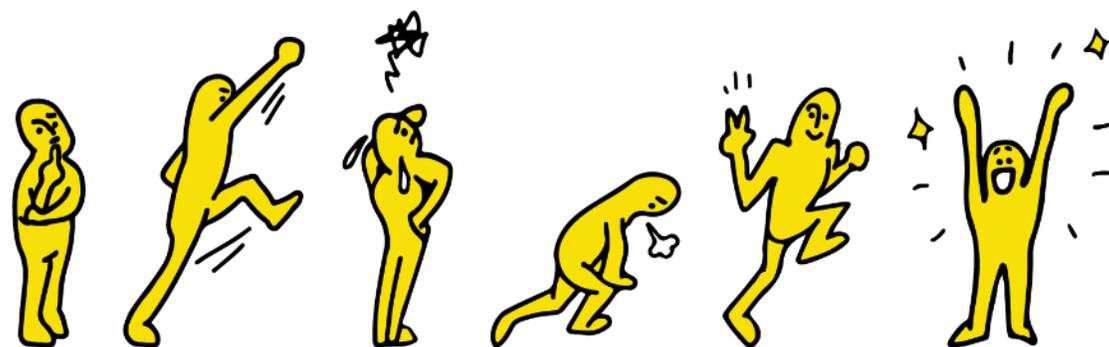
丁寧に柔軟に介入する

間違っていたら修正

悩んでいたたら助言を

早く終わったら先へ

必要に応じて内容変更



最近はオンラインワークショップをたくさん実施中

Zoomでのワークショップ



スペチャを使ったオンライン対話



スペチャでの自己紹介コーナー

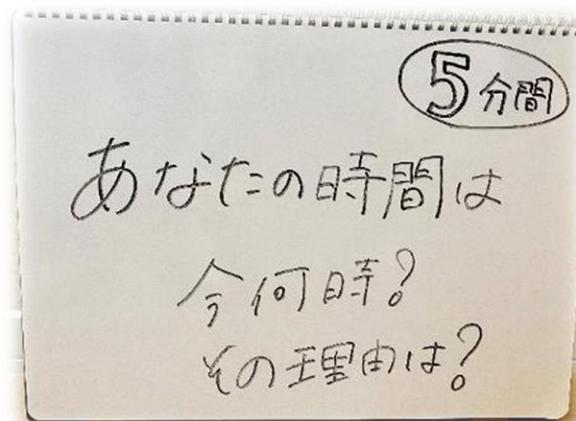


Web仕様のグラウンドルール

グラウンドルール

1. お互いの価値観や体験を尊重する
2. 起きること全てから学ぶ
3. 大きなリアクションで意思を伝える
4. みんなでTime Keepする

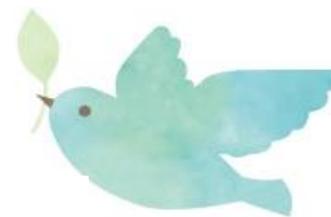
手持ちホワイトボードでの指示



Googleスライドの同時更新



ピンチの中にも見えたチャンス



**家にいながら良質な自己内省の機会
にアクセスできるのは全人類
にとって大チャンス！**

今後への意気込み

Workshop from Home !

が当たり前の世界をつくる



ワークショップで人生を自分らしく！ <http://workshop-design44.com/>

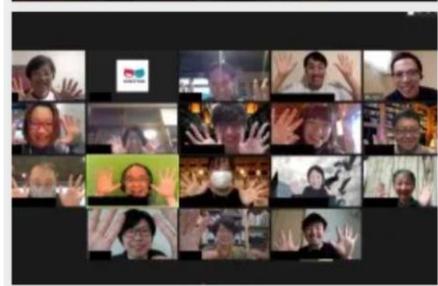


オンラインワークショップ

マイプロジェクトSTART UP CAMP東北カイギDay1~Day2をオンラインで開催！

アロハシャツを着てワークショップをしている相内です。先日マイプロジェクトSTART UP CAMP東北カイギをオンラインで開催しました！ ほぼ毎年、2泊3日の合宿形式で行ってきた高校生向けのイベントを、3日間の…

2020年5月26日  Yosuke Ainai



オンラインワークショップ

Zoomだけを使ってオンラインOST(オープンスペーステクノロジー)できるか実験してみた。

ワークショップデザイナーの相内です。先日仲間と一緒に20名の参加者を募って「オンラインワークショップはどこまで可能か？」を考えるワークショップを主催しました。東北、関東、北陸、中部、山陰と、全国各地…

2020年5月26日  Yosuke Ainai



オンラインワークショップ

スペチャ+質問箱を活用したオンラインイベント『恋路・転落・志』を開催！

ワークショップデザイナーの相内です。アロハシャツを着てワークショップを開催しています。先日、SpatialChat(スペチャ)と質問箱を使ったオンラインイベント『恋路・転落・志』を開催しました！ 高校生・大学…

2020年6月2日  Yosuke Ainai

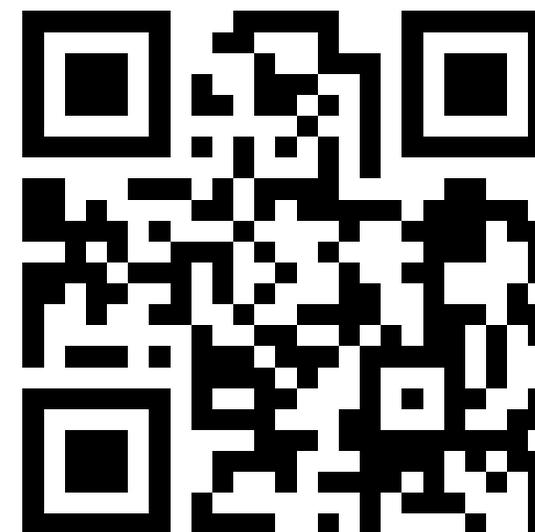


オンラインワークショップ

SpatialChat (スペチャ) を使ったオンラインワークショップの実践レポート！

ワークショップデザイナーの相内です。今話題のミーティングツール spatialchat (スペチャ) を使ってワークショップを開催してみました！ スペチャの魅力は何と言っても自分の意志で空間内を自由に移動できるこ…

2020年5月31日  Yosuke Ainai



12年間を振り返って

**何が正解かは分からなかったけど
「濃い点」が生まれるよう意識してきた**

結果

ワークショップ × コーチングの領域に到達した

これから3年かけてやろうとしていること

ワークショップ × コーチング × ○○○

『生と死』 『大人の学び直し』 『行動心理学』

これからの12年間で実現したい大志

「人生の転機にはワークショップがあったんです」
と語る人が普通になる世の中にする。



12年後の自分がやっていること(47歳)

- ・ 年間100回のワークショップを実施
- ・ 年間30回の講演を開催
- ・ 年間3回ハワイでワークショップを実施
- ・ 雑誌等で連載記事を執筆
- ・ 複数冊の書籍を発刊
- ・ 団体の職員が15名に増加(現在は3名)
- ・ 株式会社も設立しビジネスと非営利の両輪で貢献
- ・ 年間2回家族と海外旅行へ
- ・ 行政と協働でワークショップタウンを創る

転機となったタイミングには必ず「ピンチ」があった

ピンチ① 売れずに怒られ続けた営業マン時代

ピンチ② 財団での初ワークショップで大失敗

ピンチ③ チームメンバーとのコミュニケーション悪化

ピンチ④ 独立したての金欠

おススメの一冊の著者、藤原さんのメッセージ

正解主義の呪縛を解き

修正主義で生きる

= 「凜とした無謀さ」



正解かどうかは、やってみないと絶対に分からない

行動は想像を超えた未来をもたらす！



ご清聴ありがとうございました！

